

## 平成27年度 事業報告書

平成28年6月7日  
特定非営利活動法人地域人ネットワーク  
代表理事 白瀧 康次  
電話番号 048-689-0905

### 1. 事業の成果

当法人の目的は、会員が有する経験や知識・能力を生かして、団体として地域の課題に取り組み、地域の発展に寄与することによって、会員の「生きがい」と健康で自立性のある生活を創ることにある。

定款に定めた5事業のうち、平成17年の創設以来進めているパソコン教育や地域の情報交流を高める事業、並びに見沼たんぼの環境保全に視点を置いた青少年育成事業は、長年の成果により更に地域に固い基盤と信頼を築き、行政当局からも厚い信頼と期待を寄せられている。

これらの事業に対応した当法人の正会員数は平成27年度末で28名（男性20名、女性8名）である。

以下に事業毎に報告する。

#### 1) 情報化社会に向けてのパソコン教育に関する事業

「パソコン相談サロン」は個人別パソコン無料相談会である。毎月1回見沼区内4公民館を巡回する定例行事として定着し、当年度は延べ123名の相談に応じた。平成17年4月の開設以来11年間では延べ1,473名の相談者に対応して来た。

パソコンやITの急進展に戸惑う高齢者市民を主な対象者としており、貴重なボランティア奉仕事業と高く評価されている。特に公民館には縁遠い70歳以上の男性の来訪者が多いことが注目されている。

「パソコン講座」は、長年実績のある片柳コミュニティセンター主催の講座のほかに平成28年1月に緑区に開設された美園コミュニティセンター主催の講座を、年間合わせて15時間実施した。さらに、年間講座時間の低減をカバーするために、当NPOと片柳コミュニティセンター共催の講座を2日間6時間開催した。

講座ではその都度身近な題材を中心にしたカラー版の解りやすい独自のテキストを作成・提供した。また、多くのアシスタントを配置し、初歩者・高齢者の理解度向上のために丁寧な対応を行った。

自主事業の「パソコン楽しみサロン」は、シニアや主婦層のニーズを取り入れたサロン風の会員制パソコン入門講座である。受講者が自分のパソコンを持込んで受講するので、慣れたパソコン環境で学習でき、自宅での復習も行ない易いというメリットがある。前述の講座と同様、独自教材を使用し、多くのアシスタントを配している。

## 2) 地域の活性化に向けて情報交流を高めるための事業

地域の各種団体のホームページの更新及び維持管理を支援することにより地域の情報交流を高め地域の活性化を図ることを目的として事業を展開している。平成27年度は前年度に引き続き3団体のホームページを対象として支援活動を行なった。

## 3) 地域ニーズに適合した人材を発掘し活用する事業

ホームページを通じて常時会員の募集を行ない、NPO 法人としての活動継続に必要な人材の確保に努めている。

## 4) まちづくりに関する提案および協働事業

まちづくりや協働事業にNPO法人として委員派遣や参加等で事業に協力した。

- ・見沼区区民会議及び市民活動ネットワーク
- ・見沼たんぼ・さいたま市&市民ネットワーク
- ・未来遺産・見沼たんぼプロジェクト推進委員会
- ・七里コミュニティセンター地域連絡協議会
- ・見沼区区民フェア参加及び出展
- ・東大宮アートフェスティバル実行委員会
- ・さいたま市市民活動推進委員会

特に、平成26年度にユネスコ日本委員会から未来遺産の認定を受けた「未来遺産・見沼たんぼプロジェクト推進委員会」の活動として、平成27年度は「都市農業振興ビジョンの策定」に参画した。

また、見沼たんぼの新たな交流の場づくりの検討会に参加した。その結果、さぎ山記念公園が「見沼・さぎ山交流ひろば」の呼称で見沼たんぼの情報発信の場として活用されることとなり、「見沼たんぼ・さいたま市&市民ネットワーク」の活動は平成28年度以降「見沼・さぎ山交流ひろば」の活動に引き継がれることとなった。

## 5) 地域子ども教室等青少年育成支援事業

見沼たんぼの環境保全活動の一環として、埼玉県の見沼たんぼ公有地利活用事業に「見沼たんぼ菜の花農業体験教室」として平成20年度から参画し、埼玉県の公有地を行政に代わって保全管理しながら、公募した県民が見沼たんぼの自然に接し農業の体験ができる事業を展開してきた。具体的には、当年度は農業体験教室を9回（夏休み青空教室を含む）開催し、年間を通してナタネ及び野菜づくりの農業体験と見沼たんぼの自然や歴史の勉強を行った。

当年度は延べ303名（うち、子ども143名）が体験教室に参加した。平成20年以前の子ども教室を含めると、96回の教室を開催し、延べ3,908名（うち、子ども2,070名）の参加があった。

なお、事業を推進するため平成27年度の体験教室の運営と日常の田畑の保守管理に従事した当NPOの人数は延べ458名であった。

2. 事業の実施に関する事項（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施時期・頻度	実施場所	従事者の人数	受益対象者 範囲 人数	支出額 (千円)	
情報化社会に向けてのパソコン教育に関する事業	パソコン相談サロン	4月より3月 まで月当り1 回	見沼区内 公民館	延べ91名	見沼区 内シニア・主婦	延べ 123名	534
	パソコン講座	5月より翌3 月まで1日分 講座を1回と して7回	コミュニ ティセン ター	延べ44名	さいたま 市内	延べ 126名	
	パソコン楽しみサロン	4月より3月 まで半日単位 で24回	コミュニ ティセン ター	延べ202 名	さいたま 市内	延べ 372 名	
地域の活性化に向けて情報交流を高めるための事業	各種ホームページの更新保守管理	全期間、適時	事務所他	延べ60名	見沼区内 市民	不特定	
まちづくり提案と協働事業	区民会議への委員派遣と市民活動ネットワークへの参画	4月より3月 まで	見沼区、 さいたま 市	延べ20名	さいたま 市、見沼 区	不特定	13
	見沼区区民フェア等への参画	4月より3月 まで	見沼区、 さいたま 市	延べ25名	さいたま 市、見沼 区	不特定	
	東大宮アートフェスティバル実行委員会事務局	10月より3月 まで	見沼区	延べ5名	見沼区民	不特定	
地域子ども教室等青少年育成支援事業	見沼たんぼ菜の花農業体験教室（埼玉县委託事業）	5月より3月 迄9回および 全期間にわた り田畑管理	見沼たん ぼ	延べ121 名（委託 事業全体 で延べ 458名）	埼玉県県 民	延べ 303名	756